

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(ハケ岳乳業株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・コンプライアンス窓口を設置し、相談窓口を周知している ・コンプライアンス研修を定期的実施している ・コンプライアンスアンケートを実施し、状況把握に努めている ・個人に合わせて職場環境づくりを推進し、担当者に拘わらず安全に作業を進められるよう配慮している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・年2回CSR研修を実施、相談窓口を設置している ・ハラスメント防止注意喚起ポスター掲示、不定期で教育を実施、個人面談1回/年の実施					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法の改正を社内方針に盛り込んで対応している ・設備更新など生産性改善に取り組んでいる。 ・生産計画で適正な生産時間になるよう計画、毎月基									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・面談を実施し、確認する。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・毎月、安全衛生委員会、ゼロ災委員会を実施し、ヒヤリハット等の情報の共有、社員への発信、職場改善要望事項の改善等を行っている			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・メンタルヘルス講習会を年1回実施 ・ストレスチェックを年1回実施(産業医が確認)			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・多様な人材が活躍できる制度を設けている。(男女問わず職制登用など)					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職級別研修への参加 ・各部専門職種研修への参加 ・希望者には国家資格取得の援助を実施				4	5.5				8	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金に対応する社内整備を行う					5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・保健師による相談窓口を設置し、健康相談を行う ・製造室内のLED照明への切り替えによる照度の安定化推進。 ・製造室内空調設備増強による夏場の熱中症対策への取組み			3						8								
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の分別管理・台帳の整備(ISO14001取得・2017年)											11.6	12		14.1			
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・全社省エネ計画を策定し推進している。毎月の報告(ISO14001取得・2017年)								7.3				13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・全社省エネ計画を策定し推進している。毎月の報告(ISO14001取得・2017年)								7.2 7.3			12.4	13.3					
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、SDSを適正に管理(環境測定含む)・使用している(台帳整備)			3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した事業活動の取組み ・地域条例を遵守し、適切な環境活動を通じて環境影響削減を継続的に進めています。						6.6								15			
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・廃棄物分別管理の周知徹底による、産業廃棄物削減ならびにリサイクルへの取組み強化									13		14.1						
	<input type="checkbox"/>	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・井水汲みあげ量の把握及び排水処理の適切な放流					6.4 6.6												
	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001認証を取得している(2017年)			3.9			6	7			12	13.3	14	15				
	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・環境基本方針などを示し、当社ホームページでも公開している。										12.6							
	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電、地熱利用冷房機などの検討						7.2					13						
	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ISO会議にて報告される灯油、重油、LPGを削減計画と照らし合わせ、抑制に向けた取組みを実施している。 ・ISO14001認証取得に伴い、廃棄物の削減及びリサイクル率の向上に努める。										12.2	13	14	15				
公正な事業慣行	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動憲章を掲示し、毎月1回全員が唱和をし、法令遵守(コンプライアンス)の重要性を認識している														16 16.5			
	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動憲章を掲示し、毎月1回全員が唱和をし、法令遵守(コンプライアンス)の重要性を認識している														16			
	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、商標等知的財産権の取得・管理している							8.2 8.3	9									
	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に関する規約」を定め、体制を整備している															16		
	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	該当なし															16		
	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・各種規程等の制定や外部講師による研修等を通じ、倫理面での適切な対応ができる職場づくりに取り組んでいる。					5			8		10	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している			3					8	9	10						17	

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定